



発行者 楽しい株式会社
 住所 北九州市若松区向洋町10番1
 北九州エコタウン実証研究エリア内
 Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

親ハチドリからのうれしいお知らせ



メリーズシステムを推進するハチドリたちが・
日本環境経営大賞
[環境価値創造部門]環境連携賞
 を受賞することになりました。

過日、東京都内において「第5回日本環境経営大賞」の最終審査会(委員長：山本良一 東京大学生産技術研究所教授)が開催され、楽しい株式会社を連携代表とする連携体(ハチドリたち)が、見事ビックな賞をいただくことになりました。表彰式は7月3日です。今回の表彰は全国で17グループ、ちなみに大賞は、株式会社リコーと王子製紙グループ、その他はイオンやNEC、島津製作所、富士ゼロックス、新日本石油や富士フィルムなどなど、日本を代表する企業や環境取組に有名なグループばかり、そんな中でメリーズシステムハチドリたちも嬉しい受賞です。

食品循環資源(生ゴミ)や安全な食の循環過程で連携体(ハチドリ)が有機的に機能して、独自の環境価値と文化を生み出したと評価されています。

メリーズシステム推進にいっしょになって助け合ったハチドリたちと喜びを分かち合い、そしてハチドリの皆さんみんなに感謝を申し上げます。

<受賞内容>

(食品廃棄物の地域内循環を実現する環境サービスプロバイダー事業「メリーズシステム」：福岡県)

外食産業等(150事業所)の食品廃棄物を回収(年間5,000トン)し、リサイクルセンターにて完熟堆肥を製造、それらを提携する約50軒の有機栽培農家に提供し、安全・安心な農作物の生産に寄与していく「メリーズシステム」を構築。

有害成分を含まない安全な竹割り箸を生産・提供(全国1,000店舗に納入)し、使用後は回収し、提携する10箇所の福祉施設等(300人就労)で炭化加工を行い、有用微生物を着床後、堆肥化過程に投入してリサイクルしている。

食品廃棄物の地域内資源循環システムに、販売、メンテナンス、発酵技術、農家、市場調査、福祉施設など、多様な主体が参加して機能的に連携している。

メリーズシステム・・・

「メリーズシステム」の「メリー」は陽気で明るく楽しい「メリークリスマス」の「メリー」メリーゴーランドのように楽しく持続可能な食品循環資源の地域内循環と、安全・安心な食の循環を提案します。都市部と農村部を繋ぎ、安心して参加できるリサイクルループ。それが「メリーズシステム」です。



<今回表彰されるハチドリの代表者たちの紹介>

このハチドリたちは平成17年度に経済産業省より新連携・連携体構築支援事業の認定を受けたハチドリたちです。



楽しい(株)(北九州市若松区 北九州エコタウン内)
 メリーズシステム事業の中心ハチドリ。ただひたすらメリーゴーランドが回り続けるように、そしてゲストのハチドリが楽しめるように滴を運び続けます。



デザイナーフーズ(株)(名古屋)
 市場調査や農家への技術指導などを担当するハチドリ。また土壌分析や農作物分析を行う、食の安全についてのプロフェッショナルです。



下郷農業協同組合(大分県中津市)
 リサイクルセンターで出来た堆肥を使用して安全・安心な有機・特別栽培農作物を生産・供給するハチドリです。



(株)海水化学研究所(北九州市八幡西区)
 無機化合物を開発する開発者ハチドリ。土壌と農作物の酵素活性を促す微量必須ミネラルを開発・供給します。



(株)エコ・エナジー(北九州市八幡東区)
 環境バイオマス技術のプロのハチドリ。楽しい(株)と共に微生物の活性化と堆肥化技術の開発を行っています。



北九州電話サービス(有)(北九州市門司区)
 えっ??なぜ電話サービスの会社??実は何を隠そう公衆電話のメンテナンスの会社ですが、公衆電話のメンテナンスをやりながら、食品残渣発酵分解機のメンテナンスと堆肥化作業を行っている飛び回るハチドリです。



知的障害者授産施設あざみ園(北九州市八幡西区)
 炭焼き職人のハチドリ。安全な竹割り箸の使用後のリサイクル竹炭への炭焼きをしてくれています。また、竹割り箸の袋詰め作業も行います。



NPO北九州ビート・ネットワーク研究会(北九州市若松区)
 平成16年度に楽しい(株)と同時期に北九州市環境賞奨励賞を受賞したハチドリ。竹林保全活動や洞海湾浄化に取り組むなど、とにかく頭の下がるハチドリです。



北九州市立大学国際環境工学部松本研究室(北九州市若松区)
 多くのハチドリ達が一滴ずつ落とし続けた結果、どれだけCO2を削減できたかを分析・測定してくれる頼もしいハチドリです。

<トピックス>

メリーズシステムを日本中にもっと広げていきたい、ハチドリの仲間たちをもっと増やしていきたいという想いから、4月10日千葉県松戸市を本社に(株)メリーズ・ジャパンを設立いたしました。今後メリーズシステムのリサイクル拠点、千葉県松戸市、名古屋市、大阪市に増えていく予定です。どんどんハチドリの仲間が増えていきます。

「ハチドリのひとしずく」いま、私にできること

この物語は、南アメリカの先住民に伝わるお話です。森が燃えていました。森の生き物たちは、われ先にと逃げて行きました。でもクリキンディという名のハチドリだけは、いったり来たりくちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」と笑っています。クリキンディはこう答えました「私にできることをしているだけ」

ハチドリ通心(信)は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。URL : www.fun-c.jp/ (松尾康志が担当しました。)